

鴨川納涼2015

開催要領

1 開催趣旨

鴨川美化啓発活動として昭和44年より開催され、京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」については、平成26年度から京都府を中心とする鴨川納涼実行委員会が主催となり、「京の七夕」と一体的に開催し、河川愛護・環境保全の啓発並びに全国及び府内の観光・物産の振興を図り、交流と憩いの場を提供している。

今年度は「鴨川納涼 2015」として、各県人会・府内市町村等からの物産出展や、河川美化・環境・伝統産業等の普及啓発などを行うとともに、2つのステージ（中央ステージ、鴨川ふれあい空間ステージ）を設け、賑わいを創出する。

2 主催

鴨川納涼実行委員会（実行委員長 山下晃正京都府副知事）

構成団体：京都府、京都市、京都商工会議所、（公社）京都府観光連盟

（公社）京都市観光協会、鴨川を美しくする会、京都ふるさとの集い連合会

《実行委員会事務局：（公社）京都府観光連盟》

3 協力（予定）

京都鴨川納涼床協同組合、先斗町のれん会、木屋町会、賀茂川漁業協同組合

4 後援団体（予定）

京と地球の共生府民会議、（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構、明日の京都づくり府民会議、

京都府地球温暖化防止活動推進センター、京都新聞、朝日新聞京都総局、

毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、

日本経済新聞社京都支社、NHK 京都放送局、KBS 京都、エフエム京都

5 開催期間・時間

平成27年8月1日（土）17:00～22:00

2日（日）17:00～21:30

6 開催場所

鴨川三条大橋～四条大橋 右岸河川敷

7 内容

(1) 出展エリア

① 普及啓発・観光案内エリア

・河川美化コーナー

・観光案内所

② 染織・伝統文化啓発エリア

・染織団体等によるブース出展

③ 府内市町村エリア

・府内市町村物産エリア【昨年は7市町から9ブース出展】

④ 全国郷土エリア

・京都ふるさとの集い連合会（各県人会）による全国ふるさと产品展示即売エリア【昨年は32道県出展】

(2) 友禅流し実演（京都染織青年団体協議会）※両日とも2回実演

(3) ステージイベント（開演時間：両日とも17:00～21:00）

① 中央ステージ ※主に郷土・地域や伝統系

② 鴨川ふれあい空間ステージ ※主にパフォーマンス系

【昨年は両ステージ出演数 合計38組（各ステージ1日あたり約10組）】

「京の七夕」事業の概要について

平成27年6月10日
京都府観光振興課

1 趣 旨

6回目の節目の年を迎える“京の七夕”は、今一度、「一年に一度、願いごとをする」という古くから伝わる七夕の節句の意義や云われを見つめ直し、その伝統を引き継ぎつつ、伝統産業や、和装の振興などの観点も含めた京都ならではの現代版・七夕まつりとして開催し、夏の風物詩としての定着を図ります。

2 開催期間

平成27年8月1日（土）～10日（月） 10日間

3 実施主体

京の七夕実行委員会

京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、京都府神社庁、京都府観光連盟、京都市観光協会、京都文化交流センター、冷泉家時雨亭文庫、京都ボランティア協会、京都府中小企業団体中央会、京都伝統工芸産地協会、京都商店連盟、京都青年会議所、大学コンソーシアム京都、鴨川を美しくする会、堀川と堀川通りを美しくする会

4 事業計画（案）

(1) 主催事業

- ◆ 堀川会場（押小路通～一条戻橋） 8月1日（土）～10日（月）
堀川遊歩道沿いに笹飾り等の七夕にちなんだ演出を展開
 - ①光の天の川（ライトアップ）
 - ②竹と光のアート作品展示（竹と光をテーマとした京都の芸術系大学生の作品を展示）
 - ③光の友禅流し（友禅流しを光で演出）
 - ④願い七夕（地域の子どもの願い短冊の飾りつけ）
 - ⑤元離宮二条城 夜間公開（プロジェクションマッピング） 等

- ◆ 鴨川会場（御池大橋～四条大橋） 8月1日（土）～10日（月）
鴨川周辺での竹と灯りの飾りなど鴨川納涼 2015と連携した七夕の催事を展開
 - ①「鴨川納涼 2015」との連携（8月1・2日の2日間）
 - ②竹と灯りの散策路
（風鈴灯、鴨川の七夕飾り、納涼床七夕飾り、光のオブジェ 等）
 - ③ウォーターアートプロジェクション
 - ④京の七夕 舞妓茶屋（先斗町歌舞練場）
 - ⑤鴨川美化活動 等

(2) 協賛事業

- ・ 府内の寺院神社の協力のもと、七夕飾りや夜間特別拝観等を実施
- ・ 府内の七夕関連イベントや商店街等とも連携し、地域に密着した七夕イベントを開催

(3) その他

- ・ 環境に配慮した取組として、放置竹林の整備
- ・ グリーン電力の使用